

2023年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2023年2月14日

上場会社名	日本調理機株式会社	上場取引所	東
コード番号	2961	URL	https://www.nitcho.co.jp
代表者	(役職名)代表取締役社長	(氏名)齋藤 有史	
問合せ先責任者	(役職名)執行役員管理本部担当	(氏名)猪野田 光裕	(TEL)03-3738-8259
四半期報告書提出予定日	2023年2月14日	配当支払開始予定日	—
四半期決算補足説明資料作成の有無	: 無		
四半期決算説明会開催の有無	: 無		

(百万円未満切捨て)

1. 2023年9月期第1四半期の業績（2022年10月1日～2022年12月31日）

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年9月期第1四半期	1,962	9.7	△385	—	△382	—	△247	—
2022年9月期第1四半期	1,789	△21.5	△459	—	△477	—	△340	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年9月期第1四半期	△218.38	—
2022年9月期第1四半期	△323.91	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年9月期第1四半期	11,970	5,944	49.6
2022年9月期第1四半期	12,737	6,327	49.6

(参考) 自己資本 2023年9月期第1四半期 5,944百万円 2022年9月期 6,327百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年9月期	—	0.00	—	120.00	120.00
2023年9月期	—	—	—	—	—
2023年9月期(予想)	—	0.00	—	100.00	100.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年9月期の業績予想（2022年10月1日～2023年9月30日）

(%表示は、対前期)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	17,000	9.9	467	36.1	475	39.3	314	52.5	276.51

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年9月期1Q	1,135,572株	2022年9月期	1,135,572株
② 期末自己株式数	2023年9月期1Q	28株	2022年9月期	28株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年9月期1Q	1,135,544株	2022年9月期1Q	1,050,294株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	1
(1) 経営成績に関する説明	1
(2) 財政状態に関する説明	1
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	1
2. 四半期財務諸表及び主な注記	2
(1) 四半期貸借対照表	2
(2) 四半期損益計算書	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	5
(会計上の見積りの変更)	5
3. その他	6
継続企業の前提に関する重要事象等	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間における我が国の経済は、新型コロナウイルス感染症の拡大と減少を繰り返しながらも、政府による行動制限の解除もあり経済活動の正常化に向けた動きがみられましたが、資源価格の上昇等による物価高や為替相場の変動などにより、いまだ先行き不透明な状況が続いております。

また、世界経済においても、ウクライナ情勢の長期化や世界的なインフレ傾向による景気後退への懸念等、依然として先行きは不透明な状況が続いております。

このような環境の中、当社におきましては、学校給食以外の民間の社員食堂等の事業所給食分野の拡大に向けた活動を前事業年度より継続して実施するとともに、A I 技術を活用した自社製品の開発改良への取り組み等を促進してまいりました。

以上の結果、当第1四半期累計期間の売上高は、19億62百万円（前年同期比9.7%増）となりました。利益面につきましては、営業損失は3億85百万円（前年同四半期は営業損失4億59百万円）、経常損失は3億82百万円（前年同四半期は経常損失4億77百万円）、四半期純損失は2億47百万円（前年同四半期は四半期純損失3億40百万円）となりました。なお、業績に関しては、当期初予算に対して順調に推移しております。

当社の売上高は通常の営業形態として、第1、第3四半期会計期間に比べて第2、第4四半期会計期間に多くなるといった季節的変動があります。

また、当社の事業セグメントは業務用厨房機器の製造・販売及び保守修理のみの単一のセグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期会計期間末の資産合計は、前事業年度末に比べ7億67百万円減少し、119億70百万円となりました。これは主に、商品及び製品が6億80百万円、仕掛品が1億37百万円増加したものの、現金及び預金が2億41百万円、受取手形及び売掛金が15億98百万円減少したことなどによるものであります。

負債合計は、前事業年度末に比べ3億83百万円減少し、60億26百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金並びに電子記録債務が1億57百万円、賞与引当金が2億87百万円減少したことなどによるものであります。

純資産合計は、前事業年度末に比べ3億83百万円減少し、59億44百万円となりました。これは主に、四半期純損失2億47百万円を計上したことなどによるものです。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年9月期の業績予想につきましては、現時点において変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年9月30日)	当第1四半期会計期間 (2022年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,073,591	2,832,345
受取手形及び売掛金	4,575,590	2,976,710
商品及び製品	748,537	1,428,752
仕掛品	692,142	829,509
原材料及び貯蔵品	326,698	353,035
その他	95,410	206,419
流動資産合計	9,511,970	8,626,773
固定資産		
有形固定資産		
建物	3,868,404	3,867,448
減価償却累計額	△2,692,233	△2,701,733
建物(純額)	1,176,170	1,165,714
土地	1,012,183	1,012,183
その他	1,438,971	1,440,454
減価償却累計額	△1,101,005	△1,117,092
その他(純額)	337,965	323,361
有形固定資産合計	2,526,319	2,501,260
無形固定資産	21,452	20,542
投資その他の資産		
繰延税金資産	478,364	623,365
その他	288,876	287,927
貸倒引当金	△89,560	△89,500
投資その他の資産合計	677,680	821,792
固定資産合計	3,225,451	3,343,594
資産合計	12,737,422	11,970,367

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年9月30日)	当第1四半期会計期間 (2022年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,381,776	1,857,330
電子記録債務	614,167	1,981,093
短期借入金	230,000	230,000
1年内返済予定の長期借入金	66,500	45,500
未払法人税等	—	11,430
賞与引当金	380,000	92,316
製品保証引当金	19,804	20,342
資産除去債務	7,137	7,137
その他	439,241	538,389
流動負債合計	5,138,626	4,783,540
固定負債		
退職給付引当金	974,033	953,624
役員退職慰労引当金	97,670	98,314
資産除去債務	17,031	17,031
その他	182,653	173,638
固定負債合計	1,271,389	1,242,609
負債合計	6,410,015	6,026,149
純資産の部		
株主資本		
資本金	799,549	799,549
資本剰余金	270,189	270,189
利益剰余金	5,254,320	4,870,068
自己株式	△131	△131
株主資本合計	6,323,927	5,939,676
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	3,479	4,541
評価・換算差額等合計	3,479	4,541
純資産合計	6,327,406	5,944,218
負債純資産合計	12,737,422	11,970,367

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自 2021年10月1日 至 2021年12月31日)	当第1四半期累計期間 (自 2022年10月1日 至 2022年12月31日)
売上高	1,789,558	1,962,553
売上原価	1,290,384	1,419,967
売上総利益	499,173	542,586
販売費及び一般管理費	958,703	928,197
営業損失(△)	△459,530	△385,610
営業外収益		
受取利息	105	81
受取配当金	67	80
受取家賃	1,592	1,538
仕入割引	2,759	—
その他	2,657	2,388
営業外収益合計	7,182	4,089
営業外費用		
上場関連費用	19,893	—
株式交付費	4,274	—
支払利息	364	234
その他	226	443
営業外費用合計	24,757	677
経常損失(△)	△477,105	△382,199
特別損失		
固定資産除却損	—	616
特別損失合計	—	616
税引前四半期純損失(△)	△477,105	△382,816
法人税、住民税及び事業税	9,639	10,640
法人税等調整額	△146,535	△145,470
法人税等合計	△136,895	△134,829
四半期純損失(△)	△340,209	△247,986

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

該当事項はありません。

3. その他

継続企業の前提に関する重要事象等
該当事項はありません。